



2023年11月15日

各位

会社名 和弘食品株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 加世田 十七七
(コード番号 2813 東証スタンダード 札証)
問合せ先責任者 管理本部長 藤井 一真
(TEL 0134-62-0505)

(訂正・数値データ訂正)
「2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、2023年11月14日に公表いたしました「2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容の一部に誤りがありましたので下記のとおり訂正いたします。また数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信いたします。

記

1. 訂正の理由

「2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」公表後、記載内容の一部に誤りがあることが判明したため、これを訂正いたします。

2. 訂正の内容

訂正箇所には下線を付しております。

四半期決算短信(サマリー情報)

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

【訂正前】

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,280	2.7	920	110.7	960	93.4	690	98.0	278.37

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

2. 当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、「2024年3月期の連結業績予想」における1株当たり当期純利益については、当該株式分割後の影響を考慮して算定しております。

3. 連結業績予想の修正については、本日(2023年11月14日)公表いたしました「2024年3月期第2四半期連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

【訂正後】

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,280	<u>5.8</u>	920	<u>△5.4</u>	960	<u>△7.3</u>	690	<u>△44.8</u>	278.37

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

2. 当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、「2024年3月期の連結業績予想」における1株当たり当期純利益については、当該株式分割後の影響を考慮して算定しております。

3. 連結業績予想の修正については、本日(2023年11月14日)公表いたしました「2024年3月期第2四半期連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

以上



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月14日

上場会社名 和弘食品株式会社 上場取引所 東 札
コード番号 2813 URL <http://www.wakoushokuhin.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 加世田 十七七
問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 藤井 一真 TEL 0134(62)0505
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	7,197	9.1	559	18.7	580	10.3	403	△52.9
2023年3月期第2四半期	6,595	22.8	471	444.3	526	563.2	857	—

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 906百万円 (△32.6%) 2023年3月期第2四半期 1,344百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	162.33	—
2023年3月期第2四半期	346.46	—

(注) 当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	12,434	6,473	52.1
2023年3月期	10,108	5,605	55.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 6,473百万円 2023年3月期 5,605百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	65.00	65.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	17.00	17.00

(注) 1. 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。1株当たり配当金は、2023年3月期については当該株式分割前の金額を記載し、2024年3月期（予想）については当該株式分割を考慮した金額を記載しております。

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は、通期は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,280	5.8	920	△5.4	960	△7.3	690	△44.8	278.37

- （注） 1. 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：有
 2. 当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、「2024年3月期の連結業績予想」における1株当たり当期純利益については、当該株式分割後の影響を考慮して算定しております。
 3. 連結業績予想の修正については、本日（2023年11月14日）公表いたしました「2024年3月期第2四半期連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	2,847,957株	2023年3月期	2,847,957株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	357,840株	2023年3月期	364,989株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	2,485,784株	2023年3月期2Q	2,474,523株

（注）当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（業績予想の適切な利用に関する説明）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料は、TDnetで2023年11月14日（火）に開示し、同日当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報)	10
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安や価格の高騰に起因する原材料や物量コストの影響を受けつつも、個人消費やインバウンド需要の回復もあり堅調に推移しています。

調味料業界におきましては、経済活動の穏やかな回復基調を受け、外食向け業務用製品の販売にも回復が見られると共に、内食・中食向け製品販売については前事業年度と同様に推移しました。

一方、不安定な国際情勢を背景とした資源価格の高騰や金融・為替市場の動向が国内経済や物価に影響を及ぼすなど事業を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いています。

こうした状況の中で当社グループは、「三つの誠実」実現に向けて抜本的な企業体質・経営体制の改革、意識改革による構造改革に取り組みながら、引き続き業務用調味料市場の開拓、拡大に注力するとともに、生産性の向上に注力してまいりました。

①売上高

売上高は7,197百万円（前年同期間比9.1%増）となりました。

日本セグメントにおいては、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行し経済活動に対する影響が減少する傾向となったこともあり、市場全体も回復基調となり、売上高は5,598百万円（同5.9%増）となりました。

米国セグメントにおいては、底堅く堅調な同国の経済環境を受け、主要販売先であります外食向け業務用製品の販売が引き続き好調であった結果、売上高は1,636百万円（同16.1%増）となりました。

②営業損益

営業利益は559百万円（同18.7%増）となりました。

日本セグメントにおいては、比較的高利益率の業務用製品の販売が増加し、営業利益は152百万円（同12.9%増）となりました。

米国セグメントにおいては、販売の好調な伸びと生産性の向上とコスト削減により、営業利益は399百万円（同20.7%増）となりました。

③経常損益

経常利益は580百万円（同10.3%増）となりました。

日本セグメントにおいては、為替差損を45百万円計上し経常利益は157百万円（同18.8%減）となりました。

米国セグメントにおいては、経常利益は415百万円（同22.4%増）となりました。

④親会社株主に帰属する四半期純損益

親会社株主に帰属する四半期純利益は403百万円（同52.9%減）となりました。

日本セグメントにおいては、四半期純利益は92百万円（同38.2%減）となりました。

米国セグメントにおいては、前年同期は繰延税金資産の計上に伴う法人税等調整額の計上があったこと等により前年同期を下回る結果となり、四半期純利益は305百万円（同57.1%減）となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における1株当たり四半期純利益は162円33銭となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は、前連結会計年度末に比べ2,326百万円増加し12,434百万円(前連結会計年度比23.0%増)となりました。これは主に現金及び預金の増加580百万円、受取手形及び売掛金の増加329百万円、商品及び製品の増加226百万円、有形固定資産の増加1,165百万円によるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末に比べ1,457百万円増加し5,961百万円(前連結会計年度比32.4%増)となりました。これは主に短期借入金の増加500百万円とリース債務の増加976百万円によるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ868百万円増加し6,473百万円(前連結会計年度比15.5%増)となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加349百万円と為替換算調整勘定の増加434百万円によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ966百万円増加し2,368百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べて47百万円減少し503百万円の収入となりました。

これは主に売上債権の増加298百万円、棚卸資産の増加131百万円に対して仕入債務の増加310百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べて105百万円増加し249百万円の支出となりました。

これは主に有形固定資産の取得による支出224百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べて613百万円増加し205百万円の収入となりました。

これは主に短期借入金の純額の増加500百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想につきましては、2023年5月12日に公表いたしました数値を変更しております。詳細につきましては、本日(2023年11月14日)に公表いたしました「2024年3月期第2四半期連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績等は今後様々な業況の変化等により変動する可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,791,269	2,371,701
受取手形及び売掛金	1,920,979	2,250,154
商品及び製品	919,724	1,146,656
仕掛品	41,822	28,181
原材料及び貯蔵品	718,898	706,880
その他	103,224	131,989
流動資産合計	5,495,919	6,635,562
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,774,888	1,798,389
機械装置及び運搬具(純額)	618,777	719,797
土地	1,152,630	1,237,431
建設仮勘定	63,668	41,172
その他(純額)	142,045	1,121,158
有形固定資産合計	3,752,010	4,917,950
無形固定資産	131,692	116,744
投資その他の資産		
その他	729,000	766,456
貸倒引当金	—	△2,014
投資その他の資産合計	729,000	764,442
固定資産合計	4,612,703	5,799,136
資産合計	10,108,623	12,434,699
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,020,665	1,336,384
短期借入金	1,000,000	1,500,000
1年内返済予定の長期借入金	395,896	405,896
未払法人税等	56,853	36,488
賞与引当金	286,925	178,316
その他	715,807	707,058
流動負債合計	3,476,147	4,164,143
固定負債		
長期借入金	761,984	556,536
リース債務	38,881	1,015,708
役員退職慰労引当金	165,028	177,739
執行役員退職慰労引当金	10,486	10,508
資産除去債務	23,475	23,475
その他	27,285	12,977
固定負債合計	1,027,140	1,796,944
負債合計	4,503,287	5,961,087

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,413,796	1,413,796
資本剰余金	1,388,335	1,400,147
利益剰余金	2,554,977	2,904,703
自己株式	△216,922	△213,144
株主資本合計	5,140,186	5,505,502
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	81,637	150,364
為替換算調整勘定	383,511	817,745
その他の包括利益累計額合計	465,148	968,109
純資産合計	5,605,335	6,473,611
負債純資産合計	10,108,623	12,434,699

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	6,595,846	7,197,294
売上原価	4,824,279	5,250,817
売上総利益	1,771,566	1,946,476
販売費及び一般管理費	1,300,093	1,386,691
営業利益	471,473	559,785
営業外収益		
受取利息	7	7
受取配当金	1,804	1,950
受取賃貸料	8,223	8,963
為替差益	13,720	—
受取保険金	37,089	6,828
デリバティブ利益	—	53,367
その他	3,524	4,478
営業外収益合計	64,369	75,596
営業外費用		
支払利息	5,477	5,989
デリバティブ損失	3,957	—
為替差損	—	45,739
その他	12	3,163
営業外費用合計	9,446	54,893
経常利益	526,396	580,488
特別利益		
固定資産売却益	2	0
特別利益合計	2	0
特別損失		
固定資産除却損	3,809	7,760
減損損失	7,456	—
特別損失合計	11,265	7,760
税金等調整前四半期純利益	515,132	572,729
法人税、住民税及び事業税	11,485	59,095
法人税等調整額	△353,674	110,109
法人税等合計	△342,189	169,205
四半期純利益	857,321	403,523
親会社株主に帰属する四半期純利益	857,321	403,523

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	857,321	403,523
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,071	68,726
為替換算調整勘定	480,157	434,233
その他の包括利益合計	487,228	502,960
四半期包括利益	1,344,550	906,484
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,344,550	906,484
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	515,132	572,729
減価償却費	231,501	216,865
減損損失	7,456	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△66	2,014
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△19,744	△108,796
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	10,479	△12,988
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	2,514	11,665
受取利息及び受取配当金	△1,811	△1,957
受取保険金	△37,089	△6,828
為替差損益 (△は益)	1,965	47,775
デリバティブ損益 (△は益)	3,957	△53,367
支払利息	5,477	5,989
固定資産売却益	△2	△0
固定資産除却損	3,809	7,760
売上債権の増減額 (△は増加)	△201,252	△298,533
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△138,282	△131,312
仕入債務の増減額 (△は減少)	88,658	310,591
未収入金の増減額 (△は増加)	△586	△392
長期前払費用の増減額 (△は増加)	528	2,375
未払金の増減額 (△は減少)	20,920	30,950
未払消費税等の増減額 (△は減少)	20,844	△33,064
その他	28,082	59,238
小計	542,490	620,712
利息及び配当金の受取額	1,811	9,852
保険金の受取額	37,089	6,828
利息の支払額	△5,371	△6,232
法人税等の支払額	△25,319	△127,826
営業活動によるキャッシュ・フロー	550,701	503,335
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	7,045
有形固定資産の取得による支出	△136,701	△224,423
有形固定資産の売却による収入	2	1
無形固定資産の取得による支出	△7,340	△15,509
投資有価証券の取得による支出	△764	△816
貸付金の回収による収入	150	—
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	150	△16,092
投資活動によるキャッシュ・フロー	△144,502	△249,795
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△100,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△220,448	△195,448
リース債務の返済による支出	△46,215	△44,825
配当金の支払額	△41,152	△53,797
財務活動によるキャッシュ・フロー	△407,816	205,928
現金及び現金同等物に係る換算差額	138,374	127,298
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	136,757	586,766
現金及び現金同等物の期首残高	1,265,325	1,781,954
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,402,082	2,368,721

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(譲渡制限付株式報酬制度)

当社は、2021年6月24日開催の第58回定時株主総会の決議により、当社の社外取締役を除く取締役（以下「対象取締役」という。）に対して当社の企業価値の持続的な向上を図るインセンティブを与えると同時に、株主の皆様との一層の価値共有を進めることを目的として、対象取締役を対象とする新たな報酬制度として、譲渡制限付株式報酬制度を導入しております。

なお、2023年6月23日開催の当社取締役会において決議した譲渡制限付株式報酬の割当として2023年7月21日に自己株式2,458株の処分を実施しております。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	日本	米国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,185,932	1,409,913	6,595,846	—	6,595,846
セグメント間の内部売上高 又は振替高	98,566	—	98,566	△98,566	—
計	5,284,499	1,409,913	6,694,413	△98,566	6,595,846
セグメント利益	134,723	330,858	465,581	5,892	471,473

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益

(単位:千円)

セグメント間取引消去	27,517
棚卸資産の調整額	△21,624
合計	5,892

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	日本	米国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,560,493	1,636,800	7,197,294	—	7,197,294
セグメント間の内部売上高 又は振替高	37,566	—	37,566	△37,566	—
計	5,598,059	1,636,800	7,234,860	△37,566	7,197,294
セグメント利益	152,066	399,192	551,258	8,526	559,785

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益

(単位:千円)

セグメント間取引消去	13,406
棚卸資産の調整額	△4,880
合計	8,526

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

(株式分割)

当社は、2023年6月1日開催の取締役会決議に基づき、2023年10月1日付で株式分割を行っております。

(1) 株式分割の目的

株式分割を行い投資単位当たりの金額を引き下げ、投資家の皆様に当社株式に投資しやすい環境を整えることで投資家層の拡大及び当社株式の流動性向上を図ることを目的としております。

(2) 株式分割の概要

① 分割の方法

2023年9月30日(土)(当日は休日につき、実質的には2023年9月29日(金))を基準日として、同日最終の株主名簿に記録された株主の所有する普通株式を1株につき3株の割合をもって分割いたします。

② 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	949,319株
今回の分割により増加する株式数	1,898,638株
株式分割後の発行済株式総数	2,847,957株
株式分割後の発行可能株式総数	4,980,000株

③ 分割の日程

基準日公告日	2023年9月11日(月)
基準日	2023年9月30日(土)
効力発生日	2023年10月1日(日)

④ 1株当たり情報に及ぼす影響

1株当たり情報に及ぼす影響については、当該箇所に記載しております。

(3) 株式分割に伴う定款の一部変更

① 定款変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2023年10月1日をもって当社定款の一部を変更いたします。

② 定款変更の内容

変更内容は以下のとおりであります。

(下線部は変更箇所を示しております。)

現行定款	変更後定款
(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 1,660,000株とする。	(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 4,980,000株とする。

③ 定款一部変更の日程

効力発生日 2023年10月1日

(4) その他

資本金額の変更

今回の株式分割に際して、資本金の額の変更はありません。